視る 聴く 触る #4
むかしの鍵盤楽器

先着70名

Program
・L.クープラン　ブランクロシェ氏のトンボー
・フレスコバルディ『音楽の花束』より　他

2026
2/11(水)
開場/13:30
開演/14:00

会場　メディキット県民文化センター　大練習室1

料金　1,000円 要事前予約
未就学児入場不可

お申込みは、右の二次元コードから申込フォームをご利用いただくか、下記問い合わせ先からご予約ください。
定員になりましたら締め切らせていただきます。

申込フォーム

募集　むかしの鍵盤を弾いてみたい人　詳細は裏面

【主催・お問合せ】クラヴィヤージュ 090-2257-4784(北川)　【協力】公益財団法人宮崎県立芸術劇場

出演/企画　クラヴィヤージュ

稲森 愛（オルガン）　北川 倫代（オルガン）

阪本幹子（チェンバロ）　川末 矢江子（チェンバロ）

花岡 聖子（チェンバロ）　東 由美子（オルガン）

視る 聴く 触る #4
むかしの鍵盤楽器

消えゆく光の中で
～17世紀の死生観と鍵盤楽器～

17世紀のヨーロッパは、戦争や宗教対立に揺れ動く一方で、芸術や科学が花開いた時代でした。生と死が身近だったこの時代、人々の祈りや悲しみ、そして喜びを彩ったのがチェンバロやオルガンの音楽です。今回のコンサートでは、当時の人々の想いが込められた舞曲や祈りの音楽を取り上げます。そこには、その時代の死生観が静かに息づいています。

第1部　14:00～14:50
17世紀に活躍した作曲家の作品を解説を交えながらチェンバロとオルガンでお届けします

第2部　15:00～15:40
“むかしの鍵盤楽器”を弾いてみよう

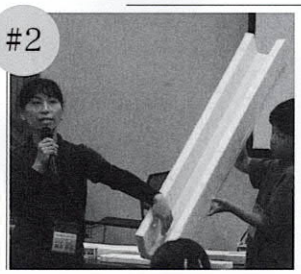
チェンバロやオルガンを弾いてみたい方のために、体験コーナーをご用意しています。
鍵盤楽器のご経験がある方が対象です。ご希望の方はお申し込み時にお知らせください。
5名程度　お1人につき約5分
※ご希望の方が多数の場合は、演奏時間を短縮させていただくことがあります。
‹演奏曲目例›
- C. ペッツォールト作曲　メヌエット（BWV Anh.114）
- J. クリーガー作曲　メヌエット　など

※弾いてみたい曲がある方は、楽譜をご持参ください。
体験コーナー終了後には、ご来場の皆さまにも楽器に触れていただけるお時間を設けます。

これまでの活動

#1

子どもたちによるチェンバロとヴァイオリンのアンサンブルワークショップと発表会

#2

ポルタティーフオルガンのパイプをつくろう！ワークショップ

#3

「J.S.バッハ×コーヒー＝カンタータ!?」コンサート

クラヴィヤージュとは
クラヴィス(鍵盤の基となった「鍵」の意)とヴォヤージュ(旅)の造語。「さまざまな鍵盤楽器で音楽の旅に出よう」という思いで結成。
パイプオルガンやチェンバロの魅力を普及する活動を行っています。

オススメ　古楽の魅力をより深く味わいたい方へ

ひなたのバロック#7
2/23（月・祝）14:00開演
メディキット県民文化センター 演劇ホール

［出演］
企画・監修／チェンバロ：大塚直哉
ヴィオラ・ダ・ガンバ：平尾雅子
トークゲスト：森下勇矢（ドイツ文学研究者）

主催・お問合せ：（公財）宮崎県立芸術劇場 TEL.0985-28-3208

公演情報はこちら